声援・ご支援とご利用をいた

たき誠に有難うございます。

白板地区公民館に大いなるご

えのことと存じます。

日頃は

各ご家庭では新しい年をお迎

望や期待を沢山もって、

白

減少し少子高齢化が進む中、は、道路拡張に伴い世帯数も

道路拡張に伴い世帯数も

蟻ヶ崎西公民館

できる町会作りを目標にして 絆を深め助け合い支え合いが

います。

蟻ヶ崎西町会は、

地

消滅することを強く望み、3 るでしょう。早くウイルスが

明けましておめでとうござ

下澤

剛

ことが念頭にあるものといえ

の町づくり宣言」をしている

と考えます。当初より、

福祉

なる公民館利用が進んでいる

理的にいうと南北にかなり長

従って坂道の多いところです。

東西も木沢を中心に広く、

うがいを徹底し、楽しく集え

マスク着用、

る様希望しています。

行われました。現在巴町町会

竣工式と完成祝賀会が盛大に 公民館は平成17年10月1日に

が入口からは、

14町会の町会

利用されている方はご存じです います。感謝です!! 公民館を 使いやすい公民館にしてくれて

の皆様が一丸となって、

内藤哲夫館長を中心に職員

しています。

場として日頃から活動を展開

ん方のコミュニティづくりの

クル活動などに、大勢の皆さ

る公民館は、各種会合やサー

白板14町会の動線中央に在

の花々を植栽して来館者をとて 町会緑化委員さんが四季折々 長さん方のご協力もあり、

も温かく迎えてくれています。

また館内には、写真撮影に

白板地区公民館 館報編集委員会 **3**(35) 7740

白板地区公民館 運営委員会 委員長 古市 昭太郎

新年明けましておめでとうございます「板地区のみなさま

巴町公民館

新

載

町内公民館長さん達に熱

思いを語っていただきました。

町会長を中心に公民館活動

全8地区に分かれてお

い間待ち望んでいた巴町

藤澤

も早く新型コロナウイルスの終

しい一年となりました。

日で

息を願い町会住民の皆様と力

その高齢者が先頭に立って、 進むことはどこも同じですが 活動しております。高齢化が 特にサークルの皆さんは多く

を合わせ笑顔で、

楽しめる町

活動していることは、

集いと

会であることを願っています。

とに同意をいただきました。 りました。12月度の定例町会 意のもとに推薦することとな ごとに館長として、地域の同 の教育委員会の指示により年 開館した時から館長を担当し お誘い合わせお運びください。 賞・写真や展示物の見学などに 展示がありますので、 長会で連合長から提案が有り、 ている内藤館長さんですが、市 全員一致で館長に推薦するこ 現地に、白板地区公民館が お花の鑑 きましたが、新型コロナウイ

ですが、 ですね」と喜ばれています。 は「とても使いやすい公民館 駐車場が若干狭いのが残念 利用者の皆さんから

板地区全体を見守ってくれて 山さん、生活支援員の野崎さ 区地域づくりセンター長の布公民館事務所には、白板地 います。公民館五部門委員会 んも席を置き、広い角度で白

いに撮影され、内容も楽しめる が、数多い公民館事業をていね とても造詣の深い内藤館長さん

しめ縄づくり講座

などが自粛になりとてもさび ルス感染症のため町会の行事

座が参加者10名で開催されま 地区公民館でしめ縄づくり講 12 月 24 日 木

3本を組み合わせて作りまし め4本で1本は円形に丸めて しめ縄を作りました。牛蒡締 講師の青木勝さんの指導で と口々に言っていました。





「これで新年が迎えられる



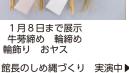


ら館長が、牛蒡締め・輪締め **大黒締め等を実演していまし** 講座に先駆け、 12月8日 か

新年を迎えられるね をしました 新年の準備 を、青々と 一緒に作り した稲藁で







白板地区公民館

№ 城西一丁目

鶴木 踏切

ケヤキ並木

東昌寺 墓地

白板八幡神社

国道下トンネル

新橋グランド 横

北松本車両基地跡地

宮渕 町名碑

道祖神

新橋 碑

户 白板

白板地区公民館

調理師専門学校 横

宮渕一丁目 左折

本村 踏切 渡って右折

本村公園 (遺跡発掘場所)

本村内~シルバー人材センター裏

 Ω

Û

Û

Û

Û

Û

 $\hat{\Gamma}$

Û $\hat{\Gamma}$

Û

 $\hat{\Gamma}$

 $\hat{\Gamma}$

 $\hat{\Gamma}$

Û

Û

 $\hat{\Gamma}$

Û

公民館より

っと 知 3 う

本村・新橋編

新橋編」 11 が開催されました。 グの第4弾 17日に白板地区 「本村

ウォ・

11

月

参加者は8名でした。

はなく奈良井川の近くにあっ 何度も水害にあったことや 村道祖神近くに慰霊碑や城 白板八幡神社は、 現在地で

キを、

楽しそうに作

7 0)

いま

イチゴのサンタをかわ

思い思いの直径15㎝

に伝えていくのが私たちの だと思います。 されたことを学びました。 査が行われ、 などを知ることが出来ました。 **石器時代からの歴史があり** 今もなお残っているのは貴重 4回を通して白板地区には、 道祖神近くの公園で発掘調 石包丁・ 銅鐸の 石斧などが発掘 これらを後世 部や土



本村道祖神・公園 (遺跡発掘地)

子の記念撮影を館長がして

げる様子に感動しま

子ども達が頑張って

キが完成し、

ケーキと親

の子ども達が答えていました。

材料で15個の個性豊かな

家で作ってみたい_

と大多数

しかった」

等の感想が聞かれ、 「ケーキ作りが楽

お母さんと一緒に







15個のケーキと育成会役員作成のケーキ

親子のケーキ作り

配水池からの水路

がある事

開催されました。 日2回・1回4組で計15組 の開催となり午前、 <u>日</u> が白板地区公民館で11月29日 親子が参加しました。 12月6日 コロナ禍で Ξ 午後 の両日 の 1



上手く絞り出せるかな



力を入れて絞り出して



集中して雪だるまの顔を完成

尚、記念写真はお分けしますので、ご希望の方は公民館に連絡をお願いいたします。公民館の階段踊り場に写真を展示しています。作っている様子と完成までが分かります。